

**脱炭素先行地域 進捗状況報告票**

提案者名	大阪市
共同提案者名	一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク、一般社団法人再生可能エネルギー地域活性協会(FOURE)
対象年度	令和5年度

**<総論>**

<b>1. 令和5年度における計画の変更箇所について</b>
変更箇所なし

<b>2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について</b>
取組④：新規再生エネルギー（オフサイト住宅余剰電力の活用）のうち、住宅VPP（みんなの御堂筋プロジェクト）について、評価委員からの講評（選定時）において、系統に与える影響や燃料となるガスのカーボンニュートラル化といった観点から再考を求められたことを踏まえ、計画を見直す。（詳細は「3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）」に対する対応状況に記載）

<b>3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況</b>
<p>評価委員からの講評（選定時）を踏まえ、下記のとおり対応状況について令和6年3月28日付けで報告済み。</p> <p>1. 脱炭素先行地域の取組を市民に拡大、裨益させるための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（1）会員ビルにおける取組事例の公開、発信、（2）住宅余剰電力の活用による脱炭素まちづくりの機運醸成、（3）災害時の滞在者等の安全確保のための環境整備、（4）自転車（シェアサイクル等）の利用・普及促進、（5）EV、二輪EVの普及促進 に取組む</li> </ul> <p>2. 共同提案者との連携内容やスケジュール等</p> <p>○御堂筋まちづくりネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市と御堂筋まちづくりネットワーク事務局との間で、取組の進捗確認や情報共有を行う定例会議（月に1回程度）を実施している。（担当レベルの打ち合わせは適宜実施）</li> <li>御堂筋まちづくりネットワークでは、これまでの活動に加え、更なるエリア価値向上のために、令和4年度から「脱炭素」の取組を開始しており、令和6年度には『カーボンニュートラル部会』を立ち上げる予定。今後、勉強会の開催やカーボンニュートラルプラン策定などを行い、エリア全体のカーボンニュートラルに資する取組を加速する。</li> </ul> <p>○一般社団法人再生可能エネルギー地域活性協会（FOURE）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年3月28日に締結したFOUREとの連携協定に基づき、本市内需要家と再生エネルギーをマッチングし、その収益の一部を再生エネルギーが立地する地域に還元し、地域活性化の資金として活用するスキームを構築する。</li> <li>FOURE会員が有する再生エネルギーの確保・調整を進めるとともに、御堂筋まちづくりネットワーク会員の勉強会やおおさかスマートエネルギーセンターのセミナーなどを活用して、先行地域、さらには市域や府域も含めて需要家の獲得を進める。</li> </ul> <p>3. 電力の需給管理</p> <p>○御堂筋まちづくりネットワーク会員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会員企業ビル等については、毎年度、各施設の電力使用量や再生エネルギーへの切り替え状況、再生エネルギー供給事業者を確認することで再生エネルギーの導入状況を管理する。</li> </ul> <p>○市役所本庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所本庁舎の使用電力については、令和6年4月から自己託送電力と再生エネルギー100%電力となり、その電力割合を毎月、履行確認することとしている。</li> </ul> <p>4. 都市ガスのカーボンニュートラル化に向けた先行的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海老江下水処理場（R5年度実証済み）や大阪広域環境施設組合舞洲工場（R6年度予定）で、下水や生ごみバイオガスと同時に発生するCO2もメタン化するバイオメタネーションなど、ガスのCN化に向けた先進的な技術実証を進めており、2025年大阪・関西万博においても実証予定。</li> </ul> <p>5. ダブル発電の再考と代替する取組</p> <p>（1）住宅余剰電力の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ等を活用して、先行地域内需要家に再生エネルギーを供給する家庭（住宅）の参加募集を行う。</li> <li>「太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入支援事業」を活用して設置される方に紹介し、参加を促す。</li> </ul> <p>（2）市内既存電源の追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>FIT特定卸を活用するスキームについて、市内の既存再生エネルギー（咲州メガソーラー:2MW）を追加する。</li> </ul> <p>6. 脱炭素の取組等の国内外への発信・PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2025年大阪・関西万博等の機会を通じて、本市における脱炭素の取組や脱炭素先行地域の取組について発信する。</li> <li>脱炭素先行地域内のパークレットのオープニングセレモニー時に脱炭素先行地域の取組をPRするとともに、デジタルサイネージを活用して様々な取組を案内する。</li> <li>脱炭素先行地域向けの再生エネルギー供給を予定している、万博会場隣接地で実施中の「夢洲メガソーラー事業（大阪ひかりの森プロジェクト）」を活用し、Webによる情報発信の強化や万博会場での情報発信設備の整備を行う。</li> <li>その他、先行地域における取組の環境学習コンテンツ化、他自治体や事業者への発信に取り組む。</li> </ul>

<b>4. その他特記事項</b>
なし

**<対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金>**

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費(千円)	令和5年度に活用予定の資金金額(千円)					事業費に関わる費用効率性(円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	
	なし								

※必要に応じて行を追加してください。

地方債の種類	金額(千円)
なし	

※必要に応じて行を追加してください。







【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	該当なし			

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	「御堂筋まちづくりネットワーク」エリア内 オフィスビル	38	A	
2	御堂筋まちづくりネットワークパークレット (odona前)	1	A	
3	御堂筋まちづくりネットワークパークレット (三菱UFJ銀行前)	1	A	

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	大阪市役所	1	A	

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組②：新規再エネ導入（オンサイト太陽光発電）

計画	工程	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値 (パネル出力:kW)	単年度	0	65	16	16	0	0	0
	累計	0	65	81	97	97	97	97	97	97
状況	実績 (パネル出力:kW)	単年度	0							
		累計	0							

設計・導入：民間施設 4 施設  
順次運用（電力供給）  
設計・導入：大阪市役所本庁舎  
運用（オンサイトPPA電力の供給）

令和5年度の取組概況	・令和6年度より、導入に向けた設計等を実施予定
------------	-------------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。  
※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組③：新規再エネ導入（オフサイト太陽光発電）

計画	工程	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
		目標値 (パネル出力:kW)	単年度	0	0	1,514	0	0	2,000	0
	累計	0	0	1,514	1,514	1,514	3,514	3,514	3,514	
状況	実績 (パネル出力:kW)	単年度	0							
		累計	0							

設計・導入（市有地）  
運用（電力の供給）  
設計・導入（民間社有地）  
運用（電力の供給）

令和5年度の取組概況	・民間企業（御堂筋まちづくりネットワーク会員）所有地への太陽光発電設備設置について、令和6年度から設計・導入予定
------------	--

■取組④：新規再エネ導入（オフサイト住宅余剰電力の活用）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	—	設計・公募 ①W発電導入 ②PVのみ導入 ③卒FIT活用	①100戸 ②140戸 ③80戸	①100戸 ②140戸 ③80戸	①100戸 ②140戸 ③80戸	①100戸 ②140戸 ③80戸	①100戸 ②140戸 ③80戸	順次余剰電力運用		
	目標値 (設備能力:kW)	単年度	—	0	1,152	1,152	1,152	1,152	1,152	0	0
		累計	—	0	1,152	2,304	3,456	4,608	5,760	5,760	5,760
状況	工程	—	計画見直し方針の検討								
	実績 (設備能力:kW)	単年度	—	0							
		累計	—	0							

令和5年度の取組概況	<p>・住宅余剰電力の活用について、評価委員からの講評（選定時）において、系統に与える影響や燃料となるガスのカーボンニュートラル化といった観点から再考を求められたことを踏まえ、見直しを実施する。具体的には以下の取組を予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームページ等を活用して、先行地域内需要家に再エネ電気を供給する家庭（住宅）の参加募集を行う。</li> <li>○「太陽光発電及び蓄電池システムの共同購入支援事業」を活用して設置される方に紹介し、参加を促す。</li> </ul>
------------	--

■取組⑤：既存再エネの活用（オフサイト廃棄物発電）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	—	設計・公募	運用（発電電力の供給）	運用（発電電力の供給） ※令和6年度運用実績を踏まえ事業拡大に向けた対象施設の再検討						
	目標値 (電力供給量:GWh/年)	単年度	—	0	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784	4,567,784
		累計	—	0	4,567,784	9,135,568	13,703,352	18,271,136	22,838,920	27,406,704	31,974,488
状況	工程	—									
	実績 (電力供給量:GWh/年)	単年度	—	0							
		累計	—	0							

令和5年度の取組概況	<p>・市役所本庁舎を含む110施設で使用する電力について、廃棄物発電（自己託送）及び再エネ100%電力（負荷追従）による電力供給に向けて、公募による事業者決定や自己託送に係る特定供給の許可手続きなどを実施した。</p>
------------	--

■取組⑥：既存再エネの活用（オフサイトFIT電気の活用）及び 取組⑧：地域間連携による再エネの活用、取組⑦：地域再エネの活用（オフサイトバイオマス発電）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	—	電源承諾 連携協定 電源承諾	需要家調整 順次運用（夢洲太陽光、消化ガス発電電力の供給） 需要家調整 順次運用（屋根貸し太陽光・廃棄物発電電力の供給） 電源承諾、需要家調整、順次運用（地域再エネの供給） 需要家調整 順次運用（先行地剪定枝バイオマス発電電力の供給）							
	目標値 (電力供給量:GWh/年)	単年度	—	0.0	14.1	14.1	14.1	14.1	14.1	14.1	14.1
		累計	—	0.0	14.1	28.1	42.2	56.3	70.4	84.4	98.5
状況	工程	—	協定締結								
	実績 (電力供給量:GWh/年)	単年度	—	0							
		累計	—	0							

令和5年度の取組概況	<p>・地域間連携による再エネの活用については、令和6年3月28日にFOUREと連携協定を締結した。</p> <p>・各取組において、各需要家の個別訪問や御堂筋まちづくりネットワークの勉強会を通じて、再エネ導入の機運の醸成を図った。</p>
------------	--

【省エネに係るもの】

■取組①ZEB化や高効率空調等の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度		
計画	工程											
		目標値 (電力削減量:kWh/年)	単年度	—	165,000	3,791,423	5,520,351	7,881,242	3,020,052	7,042,212	0	0
			累計	—	165,000	3,956,423	9,476,773	17,358,015	20,378,066	27,420,278	27,420,278	27,420,278
		状況	実績 (電力削減量:kWh/年)	単年度	—	165,000						
				累計	—	165,000						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	—	0								

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所本庁舎のLED化を順次実施中。</li> <li>・ビル管理者にて、地下水熱利用等の実施に向けて設計、検討中。</li> </ul>
------------	---

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

取組⑨：御堂筋の側道歩行者空間化（側道閉鎖）とパーソナルモビリティの普及促進

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程									
	目標値 (単位:〇)	単年度	—	—	—	—	—	—	—	—
		累計	—	—	—	—	—	—	—	—
状況	実績 (単位:〇)	単年度	—	—	—	—	—	—	—	—
		累計	—	—	—	—	—	—	—	—
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	—	—	—	—	—	—	—	—

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御堂筋南端の難波から北方に向かって側道歩行者空間化（側道閉鎖）を順次進めている。（道頓堀まで工事完了）</li> </ul>
------------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

取組⑩：EVスタンドの設置とZEVの導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程									
	目標値 (設置・導入台数)	単年度	—	0	22	23	23	23	23	0
		累計	—	0	22	45	68	91	114	114
状況	実績 (設置・導入台数)	単年度	—	0						
		累計	—	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	—	—	—	—	—	—	—	—

令和5年度の取組概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置・導入に向けて各ビル管理者で調整を実施。</li> </ul>
------------	---

取組①：熱利用・エネルギーの面的融通によるCO2削減とBCDの構築

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程	—	調査・設計 井戸構築	コージェネレーション設備設置 民間4施設 地中熱利用 民間1施設							
	目標値 (CO2削減 効:t-CO2)	—	0	0	0	43.5	39.1	100	0	0	
	累計	—	0	0	0	43.5	82.6	182.6	182.6	182.6	
状況	工程	—									
	実績 (CO2削減 効:t-CO2)	—	0								
	累計	—	0								
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績 (単位:t-CO2)	—	0								

令和5年度の取組概況	・コージェネ設備設置に係る調査・設計を実施した。
------------	--------------------------

取組②：バイオガス環境価値移転による都市ガスの脱炭素化

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	—	制度設計 舞洲工場実証	社会実装 移設	万博実証	対象地域での調整・運用 規模拡大(社会実装)				
	目標値 (CO2削減 効:t-CO2)	—	0							356
	累計	—	0							
状況	工程	—								
	実績 (CO2削減 効:t-CO2)	—	0							
	累計	—	0							
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績 (単位:t-CO2)	—	0							

令和5年度の取組概況	・海老江下水処理場（R5年度実証済み）や大阪広域環境施設組合舞洲工場（R6年度予定）で、下水や生ごみバイオガスと同時に発生するCO2もメタン化するバイオメタネーションなど、ガスのCN化に向けた先進的な技術実証を進めており、2025年大阪・関西万博においても実証予定。
------------	---

取組③：ビル屋上や沿道の緑化

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	—	屋上緑化7ビル、街園2か所、コンテナガーデン25ヶ所順次							
	目標値 (緑化面積:m)	—	0	135	135	135	135	135	135	135
	累計	—	0	135	271	406	542	677	813	948
状況	工程	—								
	実績 (緑化面積:m)	—	0							
	累計	—	0							
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績 (単位:t-CO2)	—	0							

令和5年度の取組概況	・ビル屋上緑化等について、ビル管理者との調整を進めた。
------------	-----------------------------

取組④：御堂筋を活用したにぎわいの創出と環境配慮の取組推進

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	—	景観づくり、再エネ電力を使ったイベントなど							
	目標値 (単位:〇)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	累計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
状況	工程	—								
	実績 (単位:〇)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	累計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
CO2削減効果 (単位:t-CO2)	実績 (単位:t-CO2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

令和5年度の取組概況	・パークレット1ヶ所を新たに整備（令和6年4月竣工予定）し、2ヶ所となる。 ・今後、パークレットのオープニングセレモニー時に脱炭素先行地域の取組をPRするとともに、デジタルサイネージを活用して様々な取組を案内する予定。
------------	--



<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	3,181,200	60,297,808	64,933,872	159,995,811	224,709,712	52,737,605	145,928,488	0
	累計	—	3,181,200	63,479,008	128,412,880	288,408,691	513,118,403	565,856,008	711,784,496	711,784,496
実績	単年度	—	3,181,200							
	累計	—	3,181,200							

<個別KPI>

■指標①：御堂筋まちづくりネットワーク会員ビルの従業者の増加数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	0人	1500人	11500人	1500人	6500人	1500人	1500人	1000人
	累計	—	0人	1500人	13000人	14500人	21000人	22500人	24000人	25000人
実績	単年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	累計	—	—	—	—	—	—	—	—	—

<b>令和5年度の実績詳細</b>	(従業者の増加数については、パーソントリップ調査（10年に1度実施。次回は令和13年度実施）にて把握予定。)
-------------------	--

■指標②：災害時に帰宅困難者が滞り得る退避施設面積

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	0㎡	0㎡	1700㎡	0㎡	700㎡	0㎡	0㎡	0㎡
	累計	—	0㎡	0㎡	1700㎡	1700㎡	2400㎡	2400㎡	2400㎡	2400㎡
実績	単年度	—	0㎡							
	累計	—	0㎡							

<b>令和5年度の実績詳細</b>	・退避施設を有するビルの工事に着手している。
-------------------	------------------------

■指標③：御堂筋まちづくりネットワーク会員で再エネ電力に切り替えた施設数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	11施設	5施設	5施設	5施設	5施設	5施設	6施設	6施設
	累計	—	11施設	16施設	21施設	26施設	31施設	36施設	42施設	48施設
実績	単年度	—	11施設							
	累計	—	11施設							

<b>令和5年度の実績詳細</b>	・御堂筋まちづくりネットワークの会合での全体説明に加え、本市担当が全ての会員に対して個別訪問で一社一社に足を運ぶことにより、2030年度までの再エネへの切り替えに関する具体的な調達方法の方向性について、79%の合意を得ている。
-------------------	---

<事業実施体制>

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業(市有地) オフサイトPPA	PPA事業者(未定)			—
PPA事業(民間社有地) オフサイトPPA	民間事業者	一般送配電事業者との連系照会継続中、EPC事業者も今年度選定に向け仕様検討中	事業スキームの確定、現場工事の着手に向け調整を進める	—
小売電気事業 (地域新電力)				
送配電事業				

※必要に応じて行を追加・削除してください。

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
御堂筋まちづくりネットワーク定例会	共同提案者との定例会	1回/月開催。事業の進捗等について共有。
大阪市地球温暖化対策推進本部区域施策編及び事務事業編推進プロジェクトチーム合同会議	会議での進捗報告	1回/年開催。
大阪市環境審議会	大阪市環境審議会への進捗報告、進捗状況の点検	1回/年開催。

<他地域への展開に関する取組>

御堂筋まちづくりネットワークで、随時見学を受け入れている。また、国内エリマネ団体としてCNでトップランナーを目指すべく、他団体からの見学を今後は積極的に受け入れる予定（R6年度には御堂筋まちづくりネットワーク専用の事務所も設置予定）
--

< 地方公共団体実行計画の策定又は改定状況 >

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに"○"を記入し、策定期等を記載してください			
事務事業編	○	改定済(R6年3月)	改定中(○年○月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
区域施策編		改定済(○年○月)	○	改定中(R6年5月策定予定)
促進区域の設定		改定済(○年○月)	○	検討中(○年○月設定予定)

【事務事業編】

計画期間	2013年度から2030年度まで
削減目標	2013年度比50%を上回る削減(約27.4万t-CO <sub>2</sub> )
取組概要	・公共施設における省エネルギー省CO <sub>2</sub> 化の推進 ・再生可能エネルギーの導入拡大の推進 ・移動の脱炭素化の推進 ・ごみの減量リサイクルの推進 ・職員による環境マネジメントの徹底

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2013年度比50%を上回る削減(約27.4万t-CO <sub>2</sub> )
太陽光発電設備を設置	太陽光発電設備の設置による再生可能エネルギーの利用を推進する。
公共施設の省エネルギー対策の徹底	今後予定する新築建築物については、原則ZEB Oriented 相当以上をめざし、準備が整った新築建築物から順次、取組を進めていくなど市有施設の省エネ性能の向上を図る。また、日常的な設備の運用改善に努め、ESCO事業による省エネルギー改修や、再生可能エネルギーの導入など、省エネルギー・省CO <sub>2</sub> 化のさらなる取組を総合的に推進していく。
公用車の電動車の導入	公用車を新たに所有又は使用する際は、原則として次世代自動車を導入することとする。乗用車のストックについて、電動車の割合を60%以上をめざす。
LED照明の導入	市有施設について導入割合100%をめざす。
再生電力調達の推進	調達電力の再生可能エネルギー比率の段階的向上をめざす。

【区域施策編】

計画期間	2013年度から2030年度まで
削減目標	2013年度比50%削減(約1038万t-CO <sub>2</sub> )
取組概要	施策を「ゼロカーボン おおさか(温室効果ガス排出量実質ゼロとする脱炭素社会を実現した大阪市の姿)」を形成する5つの「まち」の姿ごとに整理し、すべての主体が自主的かつ積極的に取組みを展開できるような仕組みづくり、脱炭素社会を見据えた都市インフラなどの基盤整備や様々な革新的環境技術がいち早く取り入れられるような環境の整備、率先導入などの取組を展開する。

施策分類	目標値
再生エネの導入促進	電力需要量に占める再生可能エネルギー利用率を35%以上
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	乗用車保有台数のうち電動車の割合(電動車:EV、PHV、FCV、HV)を50%

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

R6年5月改訂予定の大阪市地球温暖化対策実行計画[区域施策編]に、再生エネ促進区域は設定しない予定。
--

< 今年度実績に係る写真 >

導入設備等写真貼付欄	設備名、設置場所等記入欄 ※<エリア図と進捗状況>に記載した設備との対応がわかるように設備番号等を付記してください

※写真貼付けの代わりとして、資料の添付も可とします(進捗状況報告票と併せて公表します。)